

北里大学病院・旧北里大学東病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	卵巣癌における MAP4 遺伝子・タンパク質発現とその臨床的意義の検討
当院の研究責任者 (所属・職位)	北里大学医療衛生学部病理学/北里大学病院病院病理部 講師 松本俊英
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	卵巣癌は婦人科腫瘍の中で最も悪性度が高く、既存の抗癌剤では効きにくい症例もあり、新しい治療法の開発に向けた基礎研究が必要とされています。我々は、近年さまざまな癌種で MAP4(microtubule-associated protein-4)が新たな治療標的分子として注目されており、その発現解析と臨床的な意義について検討を行います。解析結果は、Mann-Whitney の U 検定や Spearman の順位相関を用いた統計解析により検証します。
調査データ 該当期間	2012 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に卵巣癌で当院に入院され手術を施行された方です。
研究の方法 (使用する試料等)	2012 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。 日常診療で採取した病理検体を使用します。
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究期間の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関する資金源は、科研費(基盤研究 C や若手研究)、学内研究費(医学部けやき会助成や学術奨励研究)、および民間の研究助成金(黒住医学研究振興財団)です。 利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

	<p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：北里大学医療衛生学部病理学/北里大学病院病院病理部・講師 担当者：松本俊英(マツモトシヒデ) 電話：042-778-8077</p>
備考	